

クロウメモドキ科

キビノクロウメモドキ

Rhamnus yoshinoi Makino

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

本州(近畿以西)、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境 ○	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界 ○
		希少 ○



■ 特記事項

県内では1ヶ所に知られている。分布の東限。

■ 保護上の留意点

生育地の保全が重要である。



標本: 頌栄短大コレクション

■ 種の概要

落葉低木または小高木。枝は互生し、無毛、紫褐色で、光沢があり、長枝の先は刺になる。また短枝がある。葉は互生ときにやや対生し、倒卵状長楕円形で、長さ3-8cmになり、幅2-4cm、先は急尾状尖頭、基部はくさび形に狭まり、縁に細かな鈍鋸歯がある。花は5月に咲き、長枝の基部近くに少数個、腋生し、また短枝にも群がる。